

「寒河江市学校施設整備計画」地域説明会 質疑応答

会場：醍醐小学校 体育館

日時：令和4年5月23日（月）19時30分から20時40分

参加人数：22名

出席者：教育長

学校教育課長（兼）学校再編整備室長

学校再編整備室 室長補佐（兼）係長

学校再編整備室 学校再編整備係主任

（質問者）

まず、この資料の方からわからない点がありまして、1学級当たりの児童数が34名の方がいた場合、これ半分に割ると17人ですけど、17人は21人より下なのですけど、そういう場合は、この資料の中に入れてないという風になるので、そういう時はどうなるのでしょうかというよりも、これ33人と書いたのが正解で、21はいらないのではないのでしょうか。33以下、34は2学級になるとなれば、それで済む話ですが、さきほどの33、34を計算して、21人となる。このパターンを読んで、21と書いたのかを知らないのですが、34、35の1学年の人は2学級になった場合、17か18になるわけですから、この21人以下になる。だからこの表は表現的に合わないと思います。あとですね。最後のページに3中学校の統合というところ

ろに、陵東中、陵西中が統合なった数が書いてありますが、上の表を見ると統合なるのは、新校舎が建設になってからな一っていう風に見られるのですが、それまで令和9年まで陵西中は残るのかなと。ちょっと考えるとそういう表になっているように見えるんですけど、2つを先に統合して、最後に一校になる。陵南も一緒になると考えていたのですが、この表を見ると一気に一校になるということで、まず、この表が私の意識と合わないのかなあと考えております。この資料の見方についてお願いします。

（学校教育課長）

ありがとうございます。1学年34クラスの学級が2つになって17、17にはならないです。分けた場合、最低21名にならないと1クラスになることになります。

（質問者）

最低21名にならないと2クラスにならないということですか。

（学校教育課長）

そのようになります。

（質問者）

そうすると、もう33名以下にはならないですね。

（教育長）

県のさんさんプランでは、学年が1クラス的时候には、33人を超える学級のまます。だから、例えば34人の場合だと、34人で1クラス。67人だと2つに分けると33と34になっちゃうので、その場合は3クラスになるという風なことで、学年一つの学級の時には33人を超える人数もあり得るといふのが、今の山形県の学級編制になっていますので、わかりにくくて申し訳ありません。

（質問者）

今の話だと42人までは1クラスになるという話になりますよね。21を超えなければ1クラスだといふ話だとすれば、42人学級が発生することになるわけですよ。41人とか40人になって。そうするとさんさんプランとは全然違って、大人数の1学級ができるっという話だと思ふのですが、それは意味が違ふんじゃないかなと私は思っていますけど、41人学級が発生するのですか。

（教育長）

41人学級にはなりません。例えば34人とか35人の場合はそのまま34人とか35人の1学級になりますけれども、例えば今年度から、小学校はだんだん3年生、4年生、5年生、6年生と35人学級になってきますので、例えば、1学年が37人になると2学級になるといふことになります。

(質問者)

37人だって2で割ったら21人にならないでしょう。40人だって2で割れば20人ですよ。21人を超える学級にならない場合、あなたはさっき1クラスだと言ったのです。違うのですか。

(教育長)

1クラスの場合は、例えば30、33人とか34人とか35人でもそのまま1クラスになります。

(質問者)

40人はどうなりますか。

(教育長)

小学校の1クラスが40人という時ですか。

(質問者)

1学年が40人。

(教育長)

1学年が40人の時には、これは今、小学校3年生までは35人学級になりましたので、例えば、小学校3年生が40人の場合は20人、20人の学級になります。

(質問者)

そうですね。だから私は21と書いたのは間違いじゃないかと言っているのです。

(教育長)

この基本方針ですね。これは、さんさんプランで学年が複数学級になるときの数ということで、40人学級を想定しての数なので、ご指摘のとおり今年から35人学級がどんどん増えていくので、21人よりも少なくなるということはありません。おっしゃる通り、この書き方、訂正も必要かなと思います。ありがとうございます。

(学校教育課長)

もう1つのロードマップと統合のグラフの関係ですけれども、中学校は、陵南、陵東、陵西を1つに統合する計画ですが、この下のグラフは陵南中学校と陵東・陵西が合併した場合の中学校との2校案の場合で、陵南中学校は生徒数が伸びていき、陵東・陵西の合併中学校の生徒数は減っていき、その差が大きくなることをイメージしたものです。統合については、陵南、陵東、陵西中3校を統合する予定でございます。

(質問者)

分かりました。ここに書いてないというのが、私は非常に悔しくて。陵西中学校はここに人数書いてないのは、私は非常に悔しいですよ

ね。統合してないのにここに書いてないのはおかしいのではないかと思います。3校あるのに統合なったかのように書いてあるのが悔しいです。決定したのですね。わかりました。説明内容について、さきほど学校を統合したときに校歌、校章、校名については一切出てきませんでした。そういうのは変えるのですか。教員が増になるように説明しておりました。クラスがたまたま65名だったので、2クラスが3クラスになったという話だったかと思います。教員の増は、3校の校長がいたのに1人になる。教頭も。クラスも陵西中学校の人数が書いてないのでわからないのですが、多分50人すれすれのところ1学年だと思うのです。そうするとクラス別に2クラスしかできない。先ほどみたいにどんどん増えるようなクラスが増えるような話をしていますけれども、3つの学年、高松、白岩、醍醐小に一人ずつ学年に先生がいて、3人いたとしても合併したら2人しかいなくなるのです。だから全然教員の増になっていない。給食担当はどうなるか。用務員はどうなるか。そうすると教職員は絶対減ります。増につながるいい話をしておりましたが、ここ醍醐地区を見れば、3分の2くらいにしかないという話かと思います。

（学校教育課長）

校章とか校歌の関係ですけども、小学校は、令和8年から統合予定になっていますが、その後、令和14年にまた統合する二段階の予定になっております。今、私が考えている案ですけども、最終的に1校になるわけで、まずその1校の基本的な校歌があって、その校歌をもと

に新小学校1、2の校歌を作る。歌詞にその地元の言葉を入れたりして地域性を出すとかあるかと思います。校章についても同じデザインで、一か所違うようなデザインするなどあるかと思いますが、全てはこれから検討している中で決まっていくものと思っております。

（教育長）

職員の増につながらないというご意見ですが、おっしゃるように、今ある3校の職員数を足した数よりも、統合した時には、職員数全体は減ります。ただ、小さい学校のままよりもクラスが増えた分だけ教員は増えるということで、そういった意味合いでの説明をさせていただきました。おっしゃるとおり、3校をそのまま足した数よりも、統合した場合には教員数は減ってしまいます。

（質問者）

誰が考えても分割損と言って、分割すればするほど損が大きくなるのです。統合すれば、利益が増えるということはそれだけ職員数が減るということだと思います。分割損が解消されるということだと思います。最後に、バスでとか地域企業の応援を得てと言っておりましたが、通学的な話をしましたが、朝はいいのですが、1年生は12時帰り、3年生は15時帰り、部活やるときは、その都度バスでやるのですかとなったとき、それはできないと回答になると思います。父兄が帰り方は個人的に解決することになると思うのです。となりに誰かさんがいても乗せられない交通安全上の問題で。1人ひとりの子

どもをお見送りすることになると思うのです。16時、17時に2回くらいだしたとしても、低学年は早く帰る、高学年は遅くまでいるとなるとバスが間に合わなくなるという状況だと思います。その辺はどう考えているのでしょうか。

（学校教育課長）

統合するとスクールバスが必要になると考えております。ただ、スクールバスだけでなく、循環バスとか企業等バスの活用も考えておりますので、総合的に考えて、子供の送迎を検討したいと考えています。

（質問者）

一時間に1本くらい出すつもりですか。

（学校教育課長）

その辺もこれからになりますが、検討していくということになると思います。

（質問者）

中学校3校の合併について確認したいことがあります。学校施設整備計画の基本的な方針の中に、学校の標準学級数、国が示す小中学校の標準学級数12～18学級とあります。2028年に中学校の生徒数が983人、これを1学級あたりの生徒数21人で割った場合、48.6クラス、33名の場合、29.8クラス。国が示す小中学校

の標準学級数に比べて約倍以上のクラス数にある。これについてどのような考えになるか説明をお願いします。

（学校教育課長）

標準は超えるが過大という括りには入っていないということです。国が示す標準学級よりは多くなりますが、国で言っている過大な学級の学校の範囲には入らない。多すぎる学級数ではないよということで、標準よりは超えますが過大の学級数ではないと考えております。

（教育長）

標準学級数、例えば、中学校1クラス40人学級として計算したときに、18学級というのは、学年にすると6学級くらいずつとなると思います。それよりも統合当初は多くなりますが、今、人数を見ていくと、人数は減っていくということで、さきほど説明にもありましたように学校の統廃合、統合したときだけでなくその後、10年後、20年後を考えながらやっていかなければならないということをもとにして、ご指摘あるように統合当初は多くなりますが、そこから減っていくという予想される数字ということでございます。

（質問者）

国の標準学級数を満たすのはいつという見通しなのでしょうか。

(学校教育課長)

合併したときは大規模校の部類に入りますが、そのあと生徒数が減っていくことを想定しております。標準学級数12～18学級になるのがいつ頃かは想定しておりません。

(質問者)

標準学級とはなんですか。文科省の大臣に質問しないとわからないですか。ここに数字がでてきていることに対して目標の設定とか説明がなされていないと思います。

(教育長)

ご指摘ありがとうございます。このいわゆる国が示している標準学級数。例えば、これぐらいの学級数、例えば18学級ですと、小学校で言うと、1学年3クラス、中学校で言うと1学年6クラスになりますけれども、そのぐらいですと、中学校ではある程度教科の担当者が確保できるであるとか、学校を運営するとき、教職員数もある程度確保できるとか、そういった意味での標準学級数として示していることで、国の方で、この12から18学級という数字をあげていると思います。ただ、おっしゃる通り、寒河江市の計画では、中学校1校にした時には、標準学級数よりもオーバーすることは想定しています。ただ、これからの人数を見ていると、どんどん減少傾向にありますので、何とか寒河江市でも、その人口の減少を止めたいということで、いろんな施策をしているわけですが、生徒数はだんだん減

っていく状況になっていくのかなと思います。

（質問者）

今の話に追加すると、今、980何人とか953人とか1,000人近い中学校ができるわけですけど、それ先ほど計算であると30だか40クラスになるわけですけど、じゃあそのクラスにあった学校を建てて、生徒数が減少していくと学校半分いらなくなるよねってなると思います。幽霊学校みたいになると思うのですね。そんな学校つくって面白いと思いますかねっていうのは思いますけど、2校にしたほうがいいのかと思います。

（学校教育課長）

学級については、先ほどスライドにもありましたけれども、今の学校の様な教室を作るのではなく、いろんなところで学習できるような形の学校を整備することを考えています。子供が減り空き教室がいっぱいできるのでなく、多目的に色々使える教室のある学校を整備して行きたいと考えております。

（質問者）

子供が今、小学校にお世話になっております。下の子が、小学校の統合と、中学校の新しく統合に関わって対象になっていますが、中学校はたぶんとても大規模になると想像できるのですが、運動会など、そういった行事なんかがとても大変だなと聞いたりするのですが、イ

メージ的にはグラウンド1つでいいのか。そういったこう運動会とかクラスマッチの行事があるときにこう1つのグラウンドで、日程を分けてするところもあるかと思うのですが、そのような、行事なんかの対応とかもどうなるのかなというふうに思ったところなので、もしわかること何かあれば教えていただければと思います。

(教育長)

ありがとうございます。本当にご心配される通りだと思うのですが、ただ、今の陵南中学校のグラウンドは、人数の割には、出来た当初から狭かったのかなという気がします。例えば河北中学校では人数はだいぶ減りましたが、今から30年ぐらい前は960名ぐらいおりました、河北中のグラウンドでクラスマッチや運動会をしておりました。当時、私も河北中に勤めておりましたけれども、そういった意味では運動会やクラスマッチ等も十分できるぐらいのスペースがありましたので、今の陵南中学校のグラウンドよりも広い用地を確保したいと考えております。

(質問者)

寒河江中部小学校は狭くて困っているってというような話だと思うのですが、それは、この新校舎を建設も検討中になっていますけれども、このままでいいと思っているのでしょうか。検討中のままでよろしいのでしょうか。

(学校教育課長)

中部小学校と柴橋小学校の統合について令和13年から検討を始めるということになっております。

(質問者)

検討を始めたのでは遅すぎるのではないかと私は指摘したいです。今でも狭隘(きょうあい)で、プレハブなどでやっているような形で統合して新校舎を建てたいという話を令和13年から始めるとなっている。検討するっていうのは、パソコンの前では検討しているのでしょうけども、実質的に案というものが出来上がってないということは、きっとこのままで、そのまま狭隘(きょうあい)のままでしょうかということをお心配しています。

(学校教育課長)

この計画については、5年ごとに見直すということになっております。令和13年度から検討を始めるということになっておりますが、今の中部小学校の状況を見ながら、その検討が前にくる可能性もあります。

(質問者)

小学校が令和8年までに統合するということで、管轄は教育委員会ではないかと思うのですが、小学校の学童がそれぞれの学校に1つずつあるのですけれども、小学校が統合なった場合に、その学

童の方がどうなるのか。私も学童に子供を通わせているので、そのあたりどうなるのかという心配もあるので、ぜひ情報などを共有していただいて、一緒に考えていただければ心配もなくなるかなというふうに思っておりますけれども、教育委員会としては学童の適正人数もありますし、どのようにお考えか聞かせてください。

(質問者)

関連して、私も学童、醍醐クラブでいろいろやっております。やっぱり醍醐に3つの小学校が4年後に統合してとなると、学区内の児童を預かるのが学童となると、醍醐小で3つの小学校ごとになるのかわからないですが、対象にやっていくのか、それぞれ3地区でやっていくのか。そのへんは心配しております。厚労省管轄ですので、教育委員会では答弁はできないかと思えます。寒河江市の人口が4万を切って、少子高齢化の時代に入ってしまった。やっぱり私も去年から、醍醐小学校のコーディネーターをやらせていただいています。今年はピカピカの一年生8人、来年は2人です。そうなってくると完全複式学級、来年、再来年は見え見えです。子どもたちはマンツーマンで授業できるような環境で、学校教育にとっては少ない方がいいのですが、体育の時間になると卓球しかできない環境にあります。57人2クラスあった時代から見るとやっぱり、統合をせざるを得ないのかなっていう思いはあります。本当、子供らがかわいそうではありません。ただ、せっかくコーディネーター制度ができて、地域と学校、地域住民と児童との関わりを密にしたいっていう橋渡しの役

割を持つのがコーディネーターだろうと思うのですが、一緒になると我々コーディネーターの役割はどこまでやればいいのか。例えば、昨日の日曜日は、リサイクルの活動をやりました。先生方も全員出ていただきました。地域住民と子どもと一緒にやっていただきました。すごく素敵なすがすがしい気持ちになりました。そういう学校教育、学校づくり、地域づくり、そういうのを繋げていくためには、これからどういう風に考えていけばいいのかというのが私の疑問です。その辺のところを何か答弁できる範囲で、意見をお聞きできたらうれしいです。以上です。

（学校教育課長）

ありがとうございました。学童については、先ほどご質問にあった通り、子育て推進課になりますので、そちらと連携を取りながら考えていくということになります。今の寒河江中部小学校の方でも、5つ学童があります。こちらでも、醍醐小学校に統合なったとしても、子育て推進課と調整することになりますが、それぞれの学童はつくるのかなと思います。あと、コミュニティ・スクールの関係ですけれども、統合になって、規模が大きくなって、その中でそれぞれのコミュニティの機能が減退するじゃないかという話だと思いますが、統合して、大きくなったとしても、自分の地域との繋がりはあるわけで、そのつながりはそのまま続いていくのかなと思っています。また、自分の地域以外のことも統合すると勉強できると思うので、それがもう1つの利点かなと思っています。